ここからは、個別に実施してきた設計を内部設計書としてまとめる方法を説明します。内部設計書に含むべき一般的な項目は次のとおりです。これらの項目は、システムのタイプや機能によって異なりますので、項目の追加が必要になる場合もあります。

* ユーザインタフェース
* プログラム構造
* データ構造
* 処理ロジック
* メッセージ
* システムインタフェース
* ネットワーク構造

必要に応じて

* 機能
* システム構成
* ソフトウェア構成
* ハードウェア構成
* ネットワーク構成